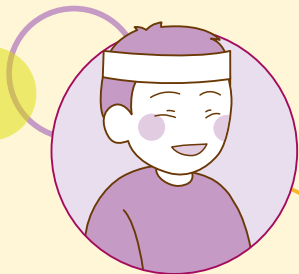
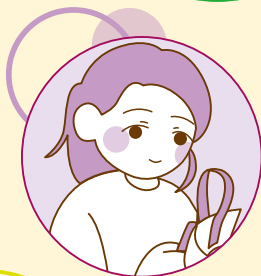


日文教授用資料「図画工作」

動画で学ぶ! 図工の評価



日文の Web サイト

日文 🔍



心が動く、その先へ。

日本文教出版

※本冊子掲載二次元コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。

本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。

本書について

本書で使用する動画は、こちらから
ご覧いただけます。



本書では、実際の授業での子どもの姿を基に、評価について考えていきます。子どもたちは、どんな
場面で資質・能力を発揮しているのでしょうか？
動画を見ながら一緒に考えていきましょう。

題材：わっかで へんしん

紙で輪をつくり、飾りを付けて自分が変身するものをつくる工作に表す題材です。令和6年度版図画工
作科教科書『ずがこうさく1・2下』p.18-19に掲載されています。



目次

Section 1 授業動画を見てみよう……… 3

Section 2 評価例の解説……… 7

番外編 評価に関するコンテンツ……… 15

写真：令和6年度版図画工作科教科書『ずがこうさく1・2下』p.19掲載

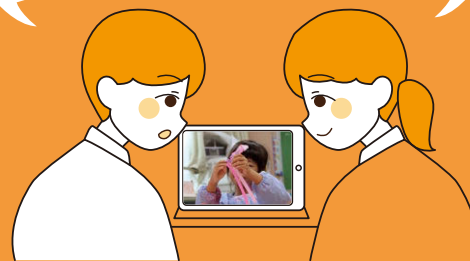
Section 1

授業動画を見てみよう

自分なら子どもたちのどのような姿をどのように評価するのか、
ぜひいろいろな先生と一緒に話しながら見てください。

この場面は「知識」を
働かせていると思う

私は「技能」を働かせている
と思ったな






めあてと評価規準を確認

題材の目標と評価規準の
作り方はコチラ






まずは、教科書の「学習のめあて」と評価規準を確認しましょう。

学習のめあて

 知識及び技能	知識	・ したいへんしんにあうかたちやいろを見つける。
	技能	・ ざいりょうのつかいかたをくふうする。
 思考力、判断力、 表現力等	発想や構想	・ たしかめながら、へんしんしたいものをかんがえる。
	鑑賞	・ みんなでへんしんしたようすをあじわう。
 学びに向かう力、人間性等		・ わっかでへんしんすることをたのしむ。

評価規準例

 知識・技能	知識	・ 輪に飾りを付けて自分が変身するものをつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。
	技能	・ 色画用紙、はさみ、ホチキス、セロハンテープなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。
 思考・判断・ 表現	発想や 構想	・ いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、輪に材料を付けたり、変身しつつある自分の姿を見ながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見つけ、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。
	鑑賞	・ いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、変身した自分たちの姿や飾りの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。
 主体的に学習に 取り組む態度		・ つくりだす喜びを味わい楽しく輪に付けて自分が変身するものをつくる学習活動に取り組もうとしている。

※評価規準は、『図画工作 教師用指導書 指導解説編 1・2下』p.76-77 でご確認ください。

メモ帳

動画を見ながら、評価したい子どもの姿を書いてみましょう。



【知識・技能】（知識）



【知識・技能】（技能）



【思考・判断・表現】（発想や構想）



【思考・判断・表現】（鑑賞）



【主体的に学習に取り組む態度】

評価に唯一の正解はない

子どもたちのどのような姿を見つけたことができたでしょうか？同じ場面でも、先生によって違う見方をしていたところもあったかもしれません。

それは、子どもたちが本来、さまざまな資質・能力を一体的に働かせながら活動しているからであり、見ている先生が、それぞれに大切にしたいことが違うからです。

つまり、評価に唯一の正解はない、と言えます。だからこそ、たくさんの先生の意見を聞くことで、より多様な視点で子どもの姿を見ていくことができるようになります。



左の姿を「いろいろな形や色などに気付いている（知識）」と価値付けることも、「表し方を工夫して表している（技能）」と価値付けることもできますね。

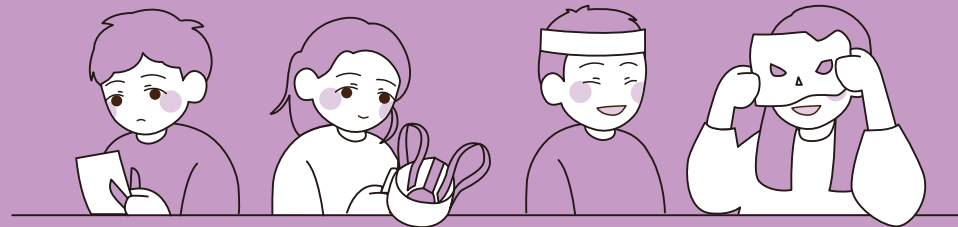


Section 2

評価例の解説

授業動画の評価の一例を紹介します。他にはどのような価値付けができるのか、考えてみるのもよいでしょう。

※教師用指導書では、評価の場面について動画で解説しています。詳しくは p.18 をご確認ください。





【知識・技能】知識

いくつもの色の紙を使って、輪を飾っています。いろいろな色に気付いている姿です。



【知識・技能】技能

銀色の紙をハート型に切り、その上に小さなピンク色のハートを切って、重ねています。自分の表したいことに合わせて表し方を工夫しています。



【知識・技能】技能

細い紙を使い、両端が二重になるように紙を付けています。ぴったり重ねるのではなく、少しずらして見え方を確かめています。



【思考・判断・表現】発想や構想

腰に太い輪をつくることを思い付き、試しています。また、紙を付けた輪をいろいろな方向から見て、この先の活動について考えている様子です。





【思考・判断・表現】発想や構想

切った紙を輪に当てて、鏡で確認しながら、どこにどのように付けたいか考えています。



【思考・判断・表現】鑑賞

友人のつくっているものを見て、面白さを感じ、「いいね～」と伝えています。



【思考・判断・表現】鑑賞

自分のつくったものを身に付けて、鏡でポーズを取って、自分が変身したいものになりきること、造形的な面白さや楽しさを感じ取っています。



【主体的に学習に取り組む態度】

主体的に学習に取り組む態度は、それだけを取り出して評価するのではなく、子どもが自分で「知識及び技能」を獲得したり、「思考力、判断力、表現力等」を身に付けたりするために粘り強く取り組んだり、学習を調整したりしている姿を活動全体を通して丁寧に価値付けるようにしましょう。



さまざまな資質・能力を連続的に働かせている場面

p.8-11 では、子どもの姿を資質・能力ごとに見てきましたが、実際の活動では、子どもたちがさまざまな資質・能力を続けて発揮している様子を見ることができます。

このページでは、さまざまな資質・能力を連続的に働かせている場面を見てみましょう。



【知識・技能】知識

いろいろな色があることに気付き、つくりたいものに合った色を選んでいきます。



【知識・技能】技能

ホチキスを使い、思いに合うように紙を付けています。



【思考・判断・表現】発想や構想

これからつくるものについて考えています。



【思考・判断・表現】鑑賞

実際に身に付けてみて、作品の面白さや楽しさを味わっています。



子どもたちのすてきな姿を見つけたら「すてきだね」「面白いことを考えたね」と価値付ける声掛けや、「どうしてこの形にしたの？」というような問いかけをしてみましょう。子どもたちは自分から、考えたことや感じたこと、自分の工夫を話してくれます。

そうして「次はどんなことするのかな？」とさらに活動を促してあげるとよいでしょう。評価は、子どもたちがより資質・能力を発揮するための指導につなげることが大切です。

※教師用指導書では、子どもたちに対する関わり方の解説動画もご覧いただけます。詳しくは p.18 をご覧ください。



番外編

評価に関するコンテンツ

評価について、さらに理解を深めていくことができるおすすめのコンテンツを3つご紹介します。



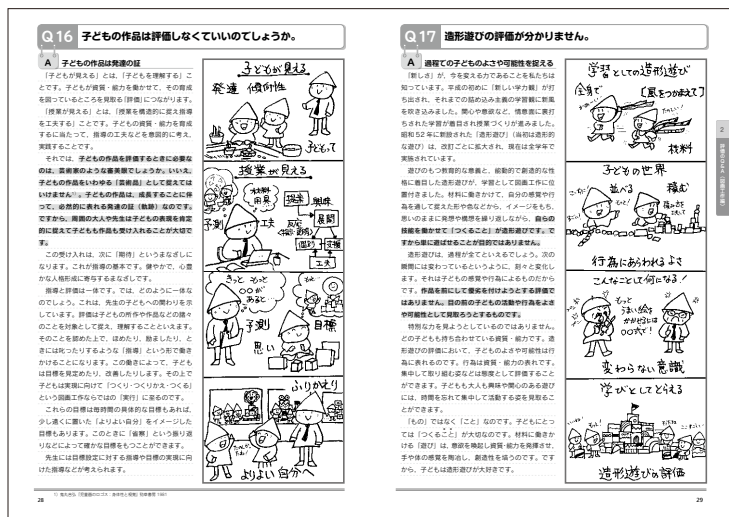
『これで解決！図工の授業』

マンガや豊富なイラストで「図工の授業がうまくいかない理由」を解きほぐしつつ、授業のポイントと指導書の活用方法を丁寧に解説している資料です。評価については、特に p.24-26 で詳しく解説しています。



『評価の ABC』

「評価が主観によって左右されないか心配」「作品の出来栄だけで評価しているかも」など、評価に関する先生方の不安やお悩みに対して、Q & A 形式で、4 コマイラストとともに分かりやすく解説しています。



指導者用デジタル教材コンテンツ「授業動画」

教師用指導書に同梱されている指導者用デジタル教科書（教材）には、「わっかで へんしん」（１・２年）「光とかげから生まれる形」（３・４年）「ほり進めて刷り重ねて」（５・６年）の授業を、「教師の関わり編」「子どもの評価編」を含む４つの視点で解説した動画が収録されています。



授業ダイジェスト編

授業全体をコンパクトにまとめています。解説などは入っていません。



教師の関わり編

授業を組み立てるポイントや、子どもが目標を達成できるようにする関わりについて、具体的に解説しています。



子どもの評価編

評価基準を基に、子どものどのような姿を見取り評価していくとよいか、具体的に解説しています。



授業者インタビュー編

図画工作科の授業を行うにあたって、大切にしている点やこだわりについてお答えいただいています。



指導者用デジタル教科書（教材）は、教師用指導書内にあるクーポンを使って利用登録をすればすぐにお使いいただけます！（無料）



詳しくは指導書の中にある「クーポンご利用ガイド」「セットアップガイド」をご参照ください！

日文 WEB サイトにて 授業動画 2 本と研修用スライド公開中！



心が動く、その先へ。



授業動画を使った
図画工作科の研修
～子どもの活動を価値付ける見方～



Copyright © 2018 Nihon Bunkyo Shuppan Co., Ltd. All Rights Reserved.

動画で学ぶ！図工の評価

日文教授用資料「図画工作」

令和 7 年 (2025 年) 12 月 12 日発行

編集・発行人 佐々木 秀樹

日本文教出版株式会社

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5

TEL : 06-6692-1261

FAX : 06-6606-5171

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD33810

日本文教出版株式会社

<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大 阪 本 社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5
TEL : 06-6692-1261 FAX : 06-6606-5171

東 京 本 社 〒165-0026 東京都中野区新井 1-2-16
TEL : 03-3389-4611 FAX : 03-3389-4618

九 州 支 社 〒810-0022 福岡市中央区薬院 3-11-14
TEL : 092-531-7696 FAX : 092-521-3938

東 海 支 社 〒461-0004 名古屋市東区葵 1-13-18-7F-B
TEL : 052-979-7260 FAX : 052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似 9-12-1-1
TEL : 011-764-1201 FAX : 011-764-0690